

第288回経済経営学類教員会議議事要録

1. 日 時 令和4年3月19日(土) 10:00~13:50
2. 開催方法 オンライン(Zoom)
3. 議 題

一般教員会議

1. 協議事項

- (1) 令和4年度一般選抜(後期日程)の合否判定について(資料1:回収資料のため投影のみ)

入試委員より、令和4年度一般選抜(後期日程)の受験状況、出願者内訳及びこれまでの入学手続状況等の報告の後、合否判定について提案があり、挙手採決の結果、全員賛成により承認された。

併せて入学手続きの状況により欠員が生じ追加合格が必要となった場合の選考は、学類長と入試委員に一任願いたい旨の提案があり、了承された。

- (2) 令和4年度専門領域科目等開講計画の変更について(資料3)

教務委員より、令和4年度専門領域科目等開講計画の変更について提案があり、一部修正の後、承認された。

- (3) 経済経営学類規程の改正について(資料4)

教職課程委員より、経済経営学類規程第11条で規定する「教育職員免許状の所要資格を取得するための単位履修基準」の改正について提案があり承認された。

- (4) 令和4年度各委員の選任について(資料5)

人事委員長より、令和4年度各委員の選任について提案があり承認された。

- (5) 学類長賞見直しと新たな学生表彰制度について(資料6)

学生委員及び庶務会計委員より、学類長賞見直しと新たな学生表彰制度について提案があり、質疑応答を行った結果、本日の意見等をふまえ関係委員において検討のうえ再度提案することとした。

なお、新たな学生表彰制度では総GPAを選考に用いる可能性もあることから、新入生向けに新たな学生表彰制度を検討している旨を新入生ガイダンスで周知することとした。

- (6) 専門演習の募集について(資料7)

教務委員より、前々回教員会議において継続して検討することとしていた専門演習の募集について、今後検討を進めるうえでの方向性として「定員について」3案、「選考方法について」3案の説明があり、種々意見交換を行った。挙手による意向調査の結果、「定員について」は、現行どおり15票、毎年の学生数とゼミ数をもとに基準人数を変更しつつ、ある程度の変動は認める13票、毎年の学生数とゼミ数をもとに、すべてのゼミの定員を統一する1票であった。「選考方法について」は、現行どおり20票、学生の応募に基づき総GPAにより機械的に割り振る3票、学生の応募に基づきランダムに抽選をおこない割り振る6票であった。今回の結果をもとに検討することが確認された。

2. 報告事項

- (1) 令和4年度基盤教育関係非常勤講師計画について(資料9)

基盤教育委員より、令和4年度基盤教育関係非常勤講師計画について報告があった。

- (2) 令和4年度基盤教育科目授業一覧及び時間割について(資料10)

基盤教育委員より、令和4年度基盤教育科目授業一覧及び時間割について報告があった。

- (3) 2022年度前期大学間交流協定に基づく外国人留学生の受入れについて(資料13:回収資料のため投影のみ)

国際交流センター運営会議より、2022年度前期大学間交流協定に基づく外国人留学生の受入れについて報告があった。

- (4) 休学者・退学者について

教務委員より、休学者・退学者について研究科委員会報告事項(1)と併せて報告があり、氏名等については教員控室掲示を参照願いたいとの補足があった。

(5) 令和4年度学類棟利用計画について(資料11)

庶務会計委員より、令和4年度学類棟利用計画について追加募集分の報告があった。

(6) その他(アナウンス)

- ・7セメ「卒業研究演習」の履修登録について
- ・編入生の演習所属について
- ・令和4年度新入生ガイダンスについて(資料12)

研究科委員会

1. 協議事項

(1) 令和4年度経済学研究科入学試験(追加募集)の合否判定について(資料2:回収資料のため投影のみ)

入試委員より、令和4年度経済学研究科入学試験(追加募集)について、出願者数及び出願状況の報告の後、合否判定の提案があり、挙手採決の結果、全員賛成により承認された。

(2) 令和4年度大学院開講科目担当者の変更について(資料8)

教務委員より、令和4年度大学院開講科目担当者の変更について提案があり承認された。

2. 報告事項

(1) 休学者について

教務委員より、休学者について一般教員会議報告事項(4)と併せて報告があり、氏名等については教員控室掲示を参照願いたいとの補足があった。

(2) その他(アナウンス)

- ・大学院新入生面談について(教務委員)

次回の教員会議は、4月13日(水)午後13時30分から開催することとした。